

★ 市有財産の現在高（令和4年9月末現在） ★

市の主な資産には、土地、建物、基金などがあります。

基金とは、市が持っている貯金のようなもので、社会情勢の急激な変化などによる大幅な歳入減や不測の財政需要に柔軟に対応するために、また、施設の整備など、多くの費用が必要となる特定の目的のために積み立てているものです。支払いの集中などにより、一時的な資金不足に対応するため、基金から繰り替えて運用することもあります。

基金の中でも、財政調整基金は、決算剰余金が多いときは積み立てて、財源が不足したときには取り崩して運用するといった年度間調整の役割を果たしているほか、災害など突発的な経費にも充てることとしています。

種 別		現在高（面積・金額）	対前年同期比
土	地	198万1953㎡	+1900㎡
建	物	32万1177㎡	+638㎡
地	役 権	2665㎡	±0㎡
有 価 証 券		1275万円	±0円
出 資 に よ る 権 利		1億1558万円	±0円
債	権	310万円	△208万円
基金（一般会計）	財政調整基金（証券含む）		49億7699万円 +19億3051万円
	公共施設整備基金		2億2083万円 +2061万円
	職員退職給与準備基金		1億8906万円 +3770万円
	文化振興基金		6302万円 △133万円
	みどり基金		1172万円 +345万円
	地下水汚染対策基金		107万円 +12万円
	スポーツ振興基金		254万円 +52万円
	住宅新築等資金借入金償還準備基金		878万円 △200万円
	ふるさと基金		4億8952万円 △1億2487万円
	カルチャーパーク基金		249万円 +19万円
	新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金		3億3475万円 △1525万円
	土地開発基金	現金	2億3077万円
土地		1219㎡	±0㎡